

お知らせ

水産資源管理談話会報 43 号をお届けします。本号は、平成 19 年 1 月 22 日の第 54 回水産資源管理談話会における牧野光琢氏、および平成 20 年 1 月 18 日の第 56 回同会における宮部尚純氏と清田雅史氏の話題提供の記録です。牧野氏に「知床世界遺産海域における生態系管理と漁業管理」、宮部氏に「まぐろ漁業をめぐる国際情勢 - 研究サイドからの話題提供」および清田氏に「まぐろはえ縄漁業における混獲問題について」を話題提供していただきました。なお、本会報では牧野氏の表題は「海域生態系保全における漁業の役割と可能性：知床世界遺産を例として」に、宮部氏の表題は「メバチの資源評価と資源管理 - 中西部太平洋を例として」に変更されています。第 56 回水産資源管理談話会では、水産資源の管理には消費者の理解と協力が非常に重要であることがわかりました。

(北原 武)